

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

5年9月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	65,130	65,130	192,277	192,277	25,562	163,185	5,583	2.55	2.55	1.18	1.18
19歳以下	768	6,322	1,888	18,881	241	1,288	29	3.19	26.23	1.47	14.66
20～24歳	6,184	7,267	17,078	21,466	1,921	11,591	340	3.22	3.78	1.47	1.85
25～29歳	10,096	7,218	28,849	21,329	3,146	19,619	434	3.21	2.29	1.47	1.09
30～34歳	7,449	7,061	22,780	20,846	2,357	15,744	432	3.16	3.00	1.45	1.32
35～39歳	6,063	6,670	19,352	19,538	1,962	13,757	405	3.09	3.40	1.41	1.42
40～44歳	5,776	6,285	17,374	18,305	2,009	13,360	447	2.88	3.13	1.30	1.37
45～49歳	6,256	5,676	18,752	16,820	2,468	16,125	608	2.53	2.30	1.16	1.04
50～54歳	7,087	5,645	21,379	16,731	2,863	18,819	745	2.48	1.97	1.14	0.89
55～59歳	6,222	5,634	18,958	16,668	2,513	16,688	685	2.48	2.24	1.14	1.00
60～64歳	4,182	4,015	13,446	11,985	2,424	16,720	672	1.73	1.66	0.80	0.72
65歳以上	5,047	3,337	12,421	9,708	3,658	19,474	786	1.38	0.91	0.64	0.50

年齢計	65,130	65,130	192,277	192,277	25,562	163,185	5,583	2.55	2.55	1.18	1.18
24歳以下	6,952	13,589	18,966	40,347	2,162	12,879	369	3.22	6.29	1.47	3.13
25～34歳	17,545	14,279	51,629	42,175	5,503	35,363	866	3.19	2.59	1.46	1.19
35～44歳	11,839	12,955	36,726	37,843	3,971	27,117	852	2.98	3.26	1.35	1.40
45～54歳	13,343	11,321	40,131	33,551	5,331	34,944	1,353	2.50	2.12	1.15	0.96
55歳以上	15,451	12,986	44,825	38,361	8,595	52,882	2,143	1.80	1.51	0.85	0.73

年齢計	65,130	65,130	192,277	192,277	25,562	163,185	5,583	2.55	2.55	1.18	1.18
44歳以下	36,336	40,823	107,321	120,365	11,636	75,359	2,087	3.12	3.51	1.42	1.60
45歳以上	28,794	24,307	84,956	71,912	13,926	87,826	3,496	2.07	1.75	0.97	0.82

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。